

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

平成29年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額

保険金の種類	プラン	Aプラン	Bプラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,320万円	1,800万円	
	後遺障害保険金	1,320万円 (障害補償)	1,800万円 (障害補償)	
	入院保険金日額	6,500円	10,000円	
	手術 保険金	入院中の手術	65,000円	100,000円
		外来の手術	32,500円	50,000円
	通院保険金日額	4,000円	6,000円	
	特定感染症の補償	上記後遺障害、入院、手術の 各補償金額(保険金額)に同じ		
葬祭費用保険金 (特定感染症)	300万円(障害補償)			
賠償責任	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(障害補償)		

年間保険料(1名あたり)

タイプ	プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	基本タイプ	350円	510円
	天災タイプ(※)	500円	710円

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険 検索

(※)天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが(天災危険補償特約条項)、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

保険金をお支払いする主な例



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定旅行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ●

団体契約者

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引継ぎ先〉損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL:03(3349)5137
受付時間:平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店

株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区麹町3丁目3番2号 新豊が岡ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763
営業時間:平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

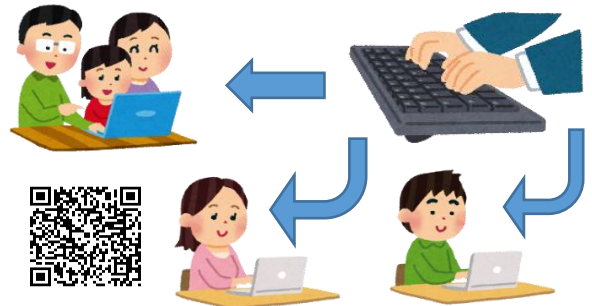
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(S/NK15-1/0921 2017.2.3掲載)

ボランティアセンター情報をご覧ください。

鹿屋市ボランティアセンターでは、28年4月よりボランティア情報のリニューアルを行い、ボランティア登録団体の活動PR等、より身近な情報を提供しております。ボランティア情報の他に、講座やイベントの情報も随時更新しますので、興味のある方は、ぜひ鹿屋市ボランティアセンターのホームページをご覧ください

<http://www.kanoyasyakyou.jp/page12.html>



QRコード

福祉機器のリサイクルを行っています。

市民の皆様から使わなくなった福祉機器を無料で提供していただき必要とされる方に無料でお譲りしています。



●提供していただきたいもの

- ・車いす
- ・特殊寝台(電動ベッド、ギャッチベッド)
- *1 *2

- *1) 良好な使用状態にあるもので、職員が機器の状態を確認のうえ、台帳に登録します。
- *2) 譲り受ける人が見つかるまでの期間、機器の保管は提供してくださる人をお願いします。

●譲渡ができる人は市内に居住し、障がい、高齢、疾病等により福祉機器を必要とする方

●申込方法など詳しいことは、お問合せください。

ボランティア活動紹介

～高齢者の買い物支援～

活動内容……ドライブサロン事業の運営補助として、主に利用者の話し相手や足が不自由な方のバス乗降時の手添え、店内での車イスの介助など。

※ドライブサロン事業とは……地域の交通手段のない高齢者の買い物支援や健康状態のチェック、安否確認、生きがいづくりなどを目的とした複合的な生活支援サービス事業です。社会福祉協議会がコーディネートし市内の社会福祉法人に地域公益活動の一環として行っているもので利用料は無料です。



ボランティアさんの声

私は高齢者の生きがいづくりの手助けとして活動していますが、活動をしながら私自身の生きがいづくりにもなっています。また、週1回利用者に出会えるのも楽しみのひとつ。笑顔を見るとほっとします。今後も出来る範囲でさやかな奉仕活動をしていきたいです。このドライブサロン事業がもっと多くの地域に広がってほしいです。

収集ボランティアを行っています。

ボランティアセンターでは、古切手の収集・書き損じハガキの収集・ペットボトルキャップ及びプルタブ等の収集をしています。皆様から届けられたものは、国内外のさまざまな医療・福祉に役立てられます。

●田代幼稚園・・・プルタブ 13kg

●高須小学校・・・ペットボトルキャップ 29.7kg・プルタブ 3.5kg

●鹿屋農業高校・・・ペットボトルキャップ 52kg・プルタブ 15kg
空き缶 4kg

●田崎中学校・・・ペットボトルキャップ 55kg・プルタブ 13kg

●串良小学校・・・ペットボトルキャップ 28kg (平成29年3月末現在の累計)



10kgのペットボトルキャップ及び1.7kgのプルタブで救うことのできる命は5人

※ポリオワクチン換算

平成29年度福祉体験出前講座のご案内

- Aコース**：福祉やボランティアについて
- Bコース**：障がい者との交流
- Cコース**：地域の高齢者とのふれあい
- Dコース**：手話体験
- Eコース**：災害ボランティアについて
- Fコース**：認知症サポーター養成講座
- Gコース**：体験学習

※各コース組み合わせが出来ます！



コース名	内容	所要時間
Aコース	福祉やボランティアについて、その年代やご希望の内容にあわせて説明します。	20分～60分
Bコース	障がい者(体の不自由な方、目の見えない方、耳の聞こえない方)の体験談を聞いたり、質問をしたりして、障がいについての理解や関心を深める。	45分～90分
Cコース	地域の高齢者と子どもの世代間交流で昔話や作品づくり等を通じて地域の方との交流を深める。	60分～
Dコース	耳の不自由な人とのコミュニケーション「手話」。指文字やあいさつなど簡単な手話について勉強する。	60分～120分
Eコース	万が一の災害に備えて、災害ボランティアとして必要な知識と技術を学びます。炊出し訓練や救命救急法など希望の内容に応じて説明します。	45分～
Fコース	認知症の理解や、関わり方について寸劇をまじえながら学びます。子どもから大人までとっても分かりやすい講座です。	45分～120分
Gコース	高齢者疑似体験、車いす体験、アイマスク体験を通じて、高齢者や障がい者の理解とバリアフリーについて考えます。	45分～ (人数に応じて調整)

※申込みについては1カ月ぐらい前までをお願いします。また、上記以外でも希望の内容に応じて調整いたします。